

“今週の国際宇宙ステーション(ISS)”

※特に断りの無い限り日付は日本時間です。

☆最初のISS構成要素打上げから3252日経過しました

☆第15次長期滞在クルーのISS滞在は189日

(クレイトン・アンダーソン宇宙飛行士は127日)経過しました

☆第16次長期滞在クルーのISS滞在は4日経過しました

☆ソユーズ宇宙船(15S)の打上げ・ドッキング成功

第16次長期滞在クルー(ペギー・ウィットソン、ユーリ・マレンченコ両宇宙飛行士)と、初のマレーシア人宇宙飛行士のシェイク・ムザファ・シュコア氏を乗せたソユーズ宇宙船(15S)は、10月10日午後10時22分にカザフスタン共和国のバイコヌール宇宙基地から打ち上げられました。

その後、ソユーズ宇宙船(15S)はISSとのドッキングに向けて軌道制御を行い、10月12日午後11時50分にISSとドッキングしました。

●国際宇宙ステーションのクルー交代/ソユーズ宇宙船交換ミッション(15S)

<http://iss.jaxa.jp/iss/15s/index.html>

☆ISS動向

第15次長期滞在クルーのフョードル・ユールチキン、オレッグ・コトフ両宇宙飛行士は、ISSに到着した第16次長期滞在クルーのウィットソン、マレンченコ両宇宙飛行士への引継ぎ作業を行っています。

10月20日には第15次長期滞在クルーから第16次長期滞在クルーへの指揮権移譲セレモニーが行われる予定です。第15次長期滞在クルーのユールチキン、コトフ両宇宙飛行士及びシュコア宇宙飛行士は、ソユーズ宇宙船(14S)に搭乗して、10月21日午後4時13分にISSから分離し、同日午後7時35分にカザフスタン共和国に着陸する予定です。

なお、クレイトン・アンダーソン宇宙飛行士は、第16次長期滞在クルーとして引き続きISSに滞在します。

ソユーズ宇宙船(15S)の打上げの様子
(© S.P.Korolev RSC Energia)合流した第15次長期滞在クルーと
第16次長期滞在クルー及びシュコア
宇宙飛行士(提供:NASA)

“スペースシャトル・ディスカバリー号(STS-120)の準備状況”

NASAケネディ宇宙センター(KSC)の39A射点では、スペースシャトル・ディスカバリー号(STS-120ミッション)の打上げに向けた準備が進められています。STS-120クルーは、米国時間10月8日から10日にかけて、KSCにおいて実施されたターミナル・カウントダウン・デモンストレーション・テスト(TCDT)に参加し、打上げ当日の作業の確認や射点での緊急避難訓練等を行いました。

ディスカバリー号は、米国時間10月23日以降に打ち上げられる予定です。



ターミナル・カウントダウン・デモンストレーション・テスト(TCDT)の様子(提供:NASA)

“インフォメーション”

☆平成19年度宇宙の日 10月20日(土)筑波宇宙センター特別公開のお知らせ！

10月20日(土)、筑波宇宙センターでは平成19年度宇宙の日特別公開を実施します。山崎直子宇宙飛行士による講演会や、「きぼう」日本実験棟を含むISSに関する講演のほか、宇宙日本食の紹介など、いろいろなイベントを予定しておりますので、是非、皆様で筑波宇宙センターにお越し下さい。なお、駐車場の数が限られておりますので、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

●開催時間・公共交通機関などの案内 http://www.jaxa.jp/visit/tsukuba/topicslist_j.html

●問合せ先 筑波宇宙センター管理室広報係 029-868-4281、5216(平日10:00~17:30)

■星出宇宙飛行士ジャーナル“Tsukuba, Station, S/G1”掲載中 → <http://iss.jaxa.jp/astro/hoshide/journal/>

問い合わせ先: 宇宙航空研究開発機構 宇宙ステーション・きぼう広報・情報センター

ホームページ <http://iss.jaxa.jp/> Eメール kibo-pao@jaxa.jpWi-Fiクリーニュースメーリングサービス登録 <http://iss.jaxa.jp/weekly/index.html>

※「ISS・きぼう Wi-Fiクリーニュース」に掲載された記事を転載する場合、本Wi-Fiクリーニュースから転載した旨を記述ください。